

不整脈疾患治療に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター循環器内科では、多施設共同研究である「不整脈患者における薬物治療および非薬物治療の成績の検討」に協力することになりました。

この研究の目的は、不整脈疾患の患者さんの治療結果およびその後の健康状態を調べて、不整脈疾患に対する薬物治療および非薬物治療がどのような影響を及ぼすかを明らかにすることです。

この研究のため、2007年4月1日より2029年3月31日までに治療した方の診療録、検査データ、手術記録等の調査を行います。対象となるのは不整脈疾患に対して薬物治療および非薬物治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（診療録、検査データ、手術記録）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります慶應義塾大学医学部循環器内科に記録媒体にて直接手渡しされ厳重に管理されます。本研究における協力施設は東京医療センター、虎ノ門病院、さいたま市立病院、横浜市民病院となります。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2023年6月

研究責任者 谷本耕司郎

実務責任者 橋本健司

国立病院機構東京医療センター

電話 03-3411-0111（代表）